



第65回 HBS 研究部 先端医研テクニカルセミナー

質量分析を用いたイメージング

総合研究支援センター 先端医療研究支援部門では、皆様の研究にお役に立つようなテクニカルセミナーをシリーズで開いております。

質量分析における医学への貢献は目覚ましく、最先端の分析も飛躍的に技術が進んでおります。生体分子の局在を示すイメージングは Vanderbilt 大学の Prof. Richard Caprioli が MALDI-TOF を用いて精力的に研究を行っております。イメージング質量分析にご興味のある方は是非ご参加ください。

日 時	: 平成22年 12月 1日 (水) 17:00 ~ 18:30
場 所	: 第一カンファレンス室 (医学部基礎A棟1階)
講 師	: 津幡 卓一 株式会社エービー・サイエックス マーケティング部 テクニカルマーケティング

プログラム

17:00 ~ 17:05	はじめに	先端医療研究支援部門長 佐々木 卓也
17:05 ~ 18:30	質量分析を用いたイメージング	(株)エービー・サイエックス 津幡 卓一

概 要

今回のセミナーでは、弊社 MALDI-TOF/TOF 5800 システムを中心にイメージングに必要なシステムの紹介、実際の分析方法、分析例などをわかりやすく説明させていただきます。

- 1) イメージングシステム紹介
スプレーヤー (TM Sprayer)
MALDI-TOF/TOF システム (5800)
- 2) イメージングの実際
組織の切り出し
マトリックススプレー
スペクトル取得・解析
- 3) 分析事例
脂質・タンパク質の分析

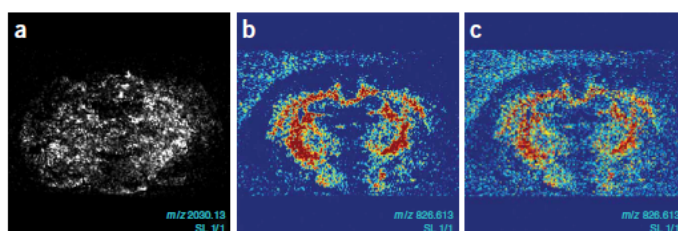


Figure 5 | Example of images obtained with microprobe matrix-assisted laser desorption/ionization imaging mass spectrometry on an Applied Biosystems 4700 proteomics analyzer and processed with BioMap software. (a) Distribution of a selected mass (m/z 2,030) in gray scale and (b) of a selected mass (m/z 826.6) in color scale (split blue-red). (c) Same image as in panel b but now without interpolation.

4700 Proteomics Analyzer でのイメージング分析結果